

平成29年度進捗評価シート
佐賀市歴史的風致維持向上計画（平成24年3月5日認定）
（最終変更平成30年3月30日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施、推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 佐賀市都市計画道路網の再編	2
2 景観計画の活用と景観条例の運用	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 佐賀城公園整備事業	4
2 佐賀城堀の水の循環事業	5
3 旧古賀家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業	6
4 重要文化財「与賀神社楼門」保存修理事業	7
5 重要文化財「与賀神社三の鳥居及び石橋」保存修理事業	8
6 旧中村家住宅保存修理事業	9
7 歴史的風致形成建造物保存修理事業	10
8 長崎街道再整備事業	11
9 石橋再生事業	12
10 周遊ルート環境整備事業	13
11 案内・説明看板及び誘導看板整備事業	14
12 ファサード整備事業	15
13 水路保全整備事業	16
14 緑化推進事業	17
15 構口公園整備事業	18
16 佐賀市文化遺産活用事業	19
17 徴古館を活かしたまちづくり推進事業	20
18 地域文化保存・継承支援事業	21
19 まちづくりファンド活用事業	22
20 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金	23
21 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金	24
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の調査・指定	25
保存管理計画の策定	
2 文化財の修理(整備)	26
防災に関する事業	
3 文化財に関する普及・啓発の取り組み	27
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	28
⑥その他(効果等)(様式1-6)	29
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	30

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
計画の実施・推進体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 当該計画の推進にあたっては、法第11条に基づく「佐賀市歴史まちづくり協議会」を中心に、事業実施に関する事項や計画変更に関する協議を行う。
また、重点区域を対象とした歴史的風致の維持及び向上を図るための各種事業や取り組みを庁内の関係課で調整する「佐賀市歴史まちづくり事業調整会議」を設置し、円滑かつ効果的な事業推進を行うものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 「佐賀市歴史まちづくり協議会」の開催 平成29年5月31日(水)、平成30年2月14日(水)
同協議会では、事業に関する事項や、計画変更に関する協議を行った。
- 「佐賀市歴史まちづくり事業調整会議」の開催 平成29年5月25日(木)
同会議では、計画に記載した事業の調整を進めるとともに、進行管理を行った。
あわせて、「個別調整会議」も随時開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

■第14回佐賀市歴史まちづくり協議会の開催状況

- 開催日:平成29年5月31日(水)
開催場所:徴古館
(議題)
- ・平成28年度事業進捗について
 - ・歴まち事業現地視察
 - ・事業スケジュール



【協議会現地視察の様子】

■第15回佐賀市歴史まちづくり協議会の開催状況

- 開催日:平成30年2月14日(水)
開催場所:徴古館
(議題)
- ・計画変更の協議
 - ・平成29年度事業進捗について
 - ・事業スケジュール



■佐賀市歴史まちづくり事業調整会議の開催状況

- 開催日:平成29年5月25日(木)
開催場所:佐賀市議会棟第3会議室
(議題)
- ・懸案事業の協議、今後のスケジュール
- ※各課個別調整会議(随時開催)
- ・個別事業別に進捗管理等の協議



評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
佐賀市都市計画道路網の再編	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 平成17年度に旧佐賀市の都市計画道路を、平成18年度に旧大和町の都市計画道路の見直し案の公表を行った。今回の見直しでは、多布施川などに代表される緑あふれる自然環境への影響、良好な住環境やまちなみへの影響を重要視した内容となっている。廃止に向けての説明会を開催し、地元の理解を得られた路線から順次廃止の手続きを進めており、平成28年度末までに12路線12区間で廃止または計画の見直しの手続きが完了している。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

江戸時代の町割を継承する佐賀城下町において、時代に沿った都市計画道路の見直しにより、町割の大きな改変が行われることがなくなり、歴史的風致の維持向上に寄与した。
 平成29年度:1路線(尼寺小川線(W=13m L=1,670m))の廃止(一部区間見直し)の施工中。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

佐賀市都市計画道路の見直しの結果

旧佐賀市の都市計画道路

見直し対象路線 : 25路線26区間
 (約18.21km)
 見直し結果 : 存続 14区間
 廃止 10区間
 見直し2区間

旧大和町の都市計画道路

見直し対象路線 : 6路線8区間
 (約8.20km)
 見直し結果 : 存続 2区間
 廃止 2区間
 見直し3区間
 保留 1区間

H28末までに見直した区間

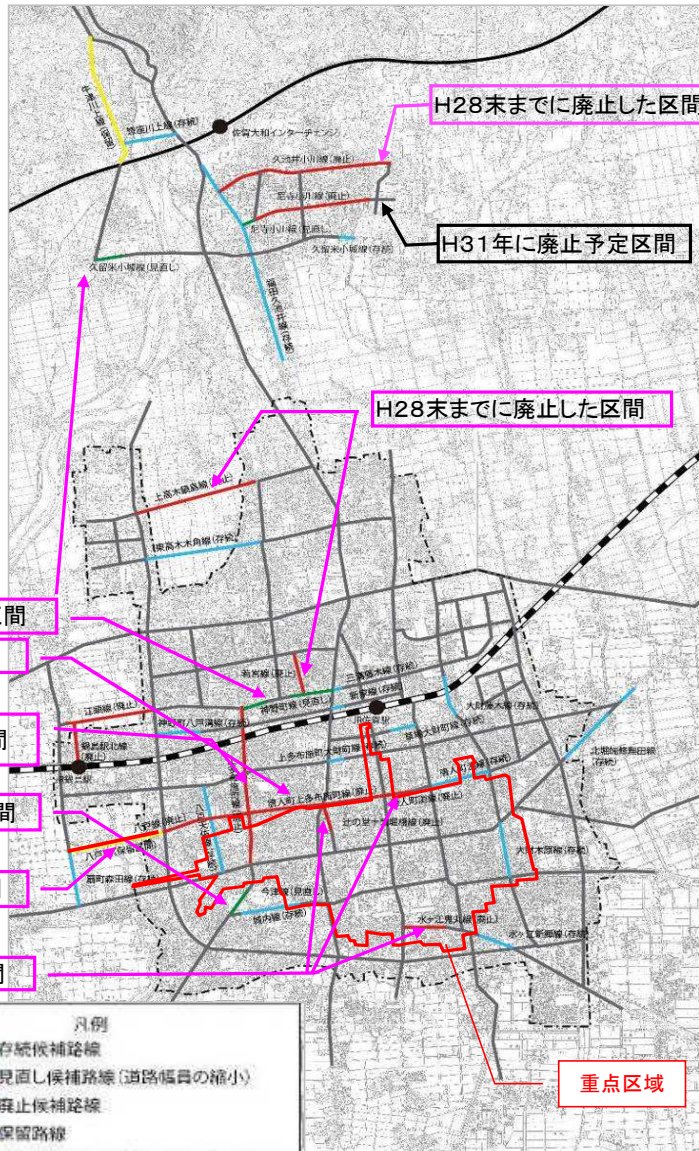
H28末までに廃止した区間

H28末までに廃止した区間

H28末までに見直した区間

H28末までに廃止した区間

H28末までに廃止した区間



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
景観計画の活用と景観条例の運用	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 当市では、市町村合併に伴い、平成18年度に策定した景観計画を見直し、平成23年度に変更を行った。市全域を「景観計画区域」とし、特に重点的に景観の誘導を図る必要があるエリアを「景観誘導エリア」と位置付ける。また、「景観誘導エリア」において、景観法に基づく景観に関するルールについて住民協議が整った地区を「景観形成地区」として指定していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴まち計画の重点区域を包含する景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」では、はり紙等の屋外広告物のパトロールや撤去を重点的に実施し、歴史的風致の維持向上に努めている。

平成23年10月「景観条例」制定 平成24年1月「景観計画」策定 平成24年4月「景観条例」施行

平成29年度：景観法に基づく届出等の件数

市域全体：78件(景観形成地区を除く)

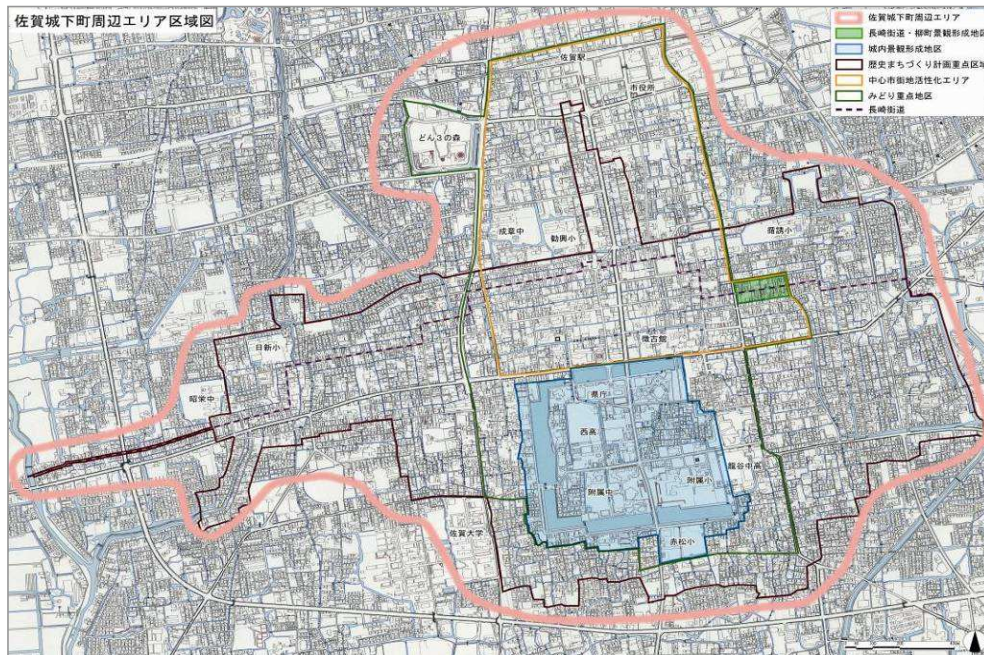
長崎街道・柳町景観形成地区：4件

城内景観形成地区：16件

景観賞受賞作品数：3件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」

凡例

	佐賀城下町周辺エリア		長崎街道・柳町景観形成地区		城内景観形成地区
	重点区域 (歴史まちづくり計画)		中心市街地活性化エリア		みどり重点区域



違反屋外広告物の撤去活動の様子

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
佐賀城公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 昭和43年度～

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)

計画に記載している内容 第二期工事として、昭和43年から公園計画区域を随時拡大しながら整備を続けてきている。現在、「歴史の森」地区として位置付けた佐賀城の本丸及び二の丸周辺の重点的な整備を進めており、「佐賀城下再生百年構想」に基づき、昭和13年・14年度に埋められた東堀の一部復元工事を実施する。

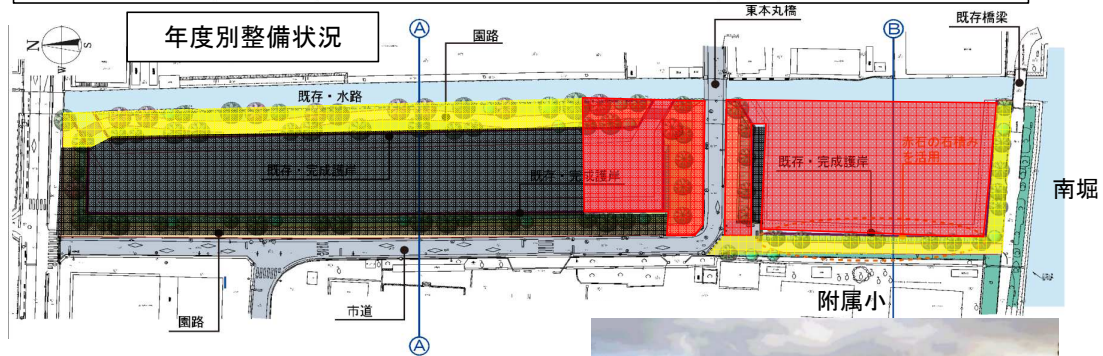
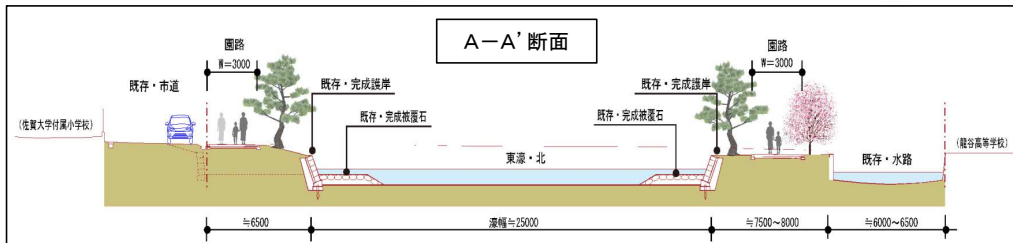
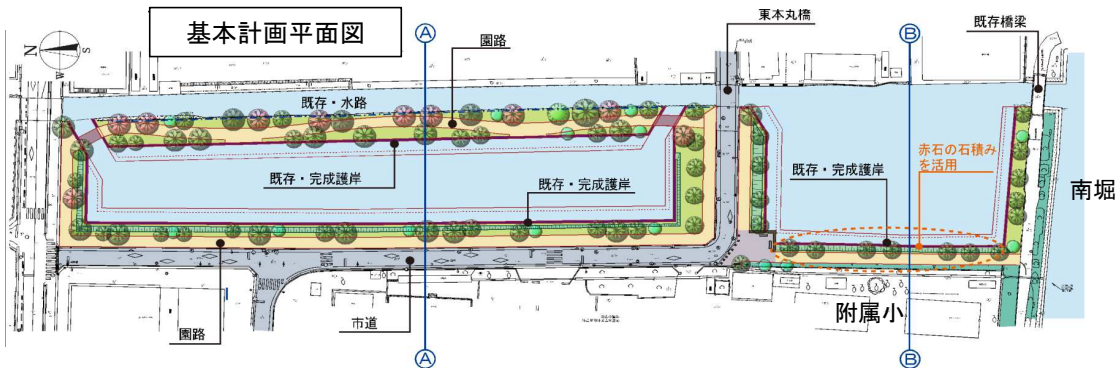
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度:佐賀城東堀について、堀復元のための掘削、石積護岸及び園路等各種公園施設の整備や植栽工、また、文化財調査結果の取りまとめを行った。

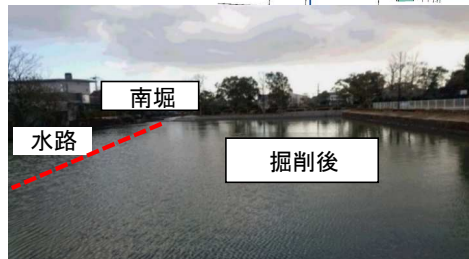
堀掘削工(南側) V=5,326m³ 石積護岸工 A=167m² 園路舗装工 A=1,050m²
 函渠工 N=1基(B2500×H2000) 照明灯設置 N=13灯 防護柵工 L=250m 植栽工(中高木、低木) 一式

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



- 平成27年度以前護岸工 L=245mA=576m²
園路工 L=180m
- 平成28年度 護岸工、園路路盤工、函渠工、植栽工
- 平成29年度 堀掘削工、石積護岸工、園路舗装工、
- 平成30年度 以降 県立病院跡地の東堀復元



【東本丸橋から南を撮影】

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
佐賀城堀の水の循環事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 多布施川から流入する佐賀城の城堀の水は、農業用水として管理され、城内の水路に流入していたが、現在はその機能が失われて堀の水位が下がったため、城内の水路に水が流れなくなっている。このため、流水口に樋門などを設置し、お堀の水位管理を行うとともに城内の水路の改修を行い、堀の水を城内に循環させる。

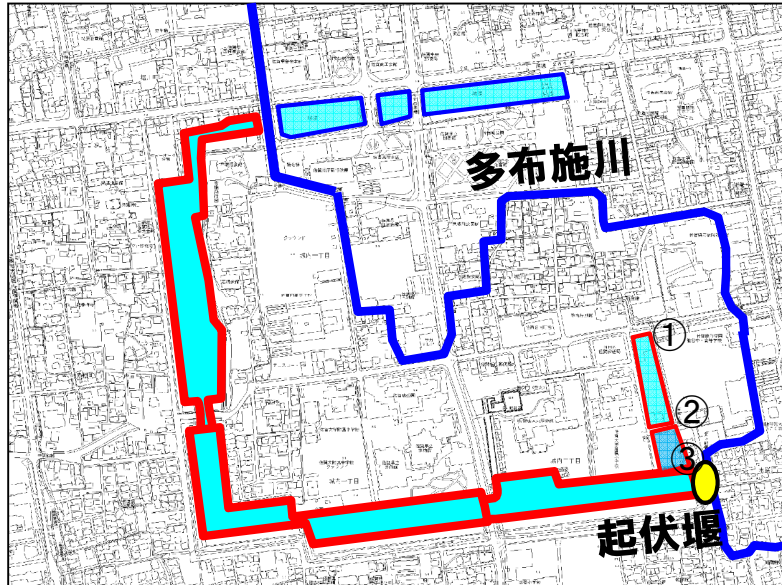
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年6月南堀ゲート設置完了
平成29年度 一部復元中の東堀について、南堀及び水路と接続した。(県事業)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 「佐賀市排水対策基本計画」及び「佐賀城公園整備事業」と調整及び連携しながら今後の事業の方向性を検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等



①



②



③



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
旧古賀家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～平成29年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容
 長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)に建つ旧古賀家は、佐賀市重要文化財に指定されており、佐賀市歴史民俗館を構成する施設の一つである。
 旧古賀家は、古賀銀行の頭取の住宅で、銀行本店の東隣にある。周りに門と塀を巡らした白漆喰仕上げの近代和風建築で、古賀銀行開業に先立つ明治17年に建てられたと伝わる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度:目視調査、委託費算定
 平成27年度:建物破損調査、設計
 平成28年度:9月7日着工
 平成29年度:8月31日完成

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

外壁改修(北面)



着工前



完了後

瓦葺替(北面)



着工前



完了後

評価軸③-4 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
重要文化財「与賀神社楼門」保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～平成31年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	この楼門は、建築以来これまで数回の修理が行われ、現在まで継承されてきた。最近では、昭和25年～昭和27年に全解体修理が行われた。その後、昭和49年に塗装の塗り替えを行ったが、塗装されている赤色顔料の経年変化により退色が認められるため、今回保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:所有者協議 平成29年度:所有者協議、内部調査 平成30年度:耐震診断及び仮設工事 平成31年度:屋根葺き替え工事及び塗装工事			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p>正面(西面)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>正面(西面)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>背面小屋裏の雨漏りの状況</p> </div> </div>			

評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
重要文化財「与賀神社三の鳥居及び石橋」保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～平成31年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	この石橋は、橋脚は3本併立の6列で、擬宝珠10個がついている石造反橋であり、勾欄唐金製擬宝珠の陰刻銘に慶長11年(1606)佐賀藩藩祖鍋島直茂が寄進したとある。今回、経年変化による石橋の石材の緩み補正のための保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度:建物調査実施 平成28年度:所有者協議 平成29年度:所有者協議 平成30年度:仮設工事 平成31年度:保存修理工事			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p style="text-align: center;">三の鳥居(西面)</p>		 <p style="text-align: center;">地衣類の付着</p>	
 <p style="text-align: center;">石橋の高欄破損状況</p>		 <p style="text-align: center;">親柱の足元割れ</p>	

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
旧中村家保存修理事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成29年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	旧中村家住宅が位置する柳町は、長崎街道沿いで歴史的建造物の建ち並ぶ区域として景観形成地区に指定しており、多くの人が訪れる地区である。整備後、10年以上が経過し、漆喰落ちなどが見られるようになったため、保存のための整備を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年8月1日工事着工、10月31日完了			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
北面			
			
改修前		完成後	
西面			
			
改修前		完成後	

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況
歴史的風致形成建造物保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 —

計画に記載している内容 重点区域内に点在する伝統家屋や寺社建築などの歴史的建造物について、歴史的風致形成建造物に指定し、修理に対する助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度補助実績なし

環境遺産の追跡調査実施:歴史的建造物残存数 平成2年 286戸 平成21年 125戸 平成29年 95戸

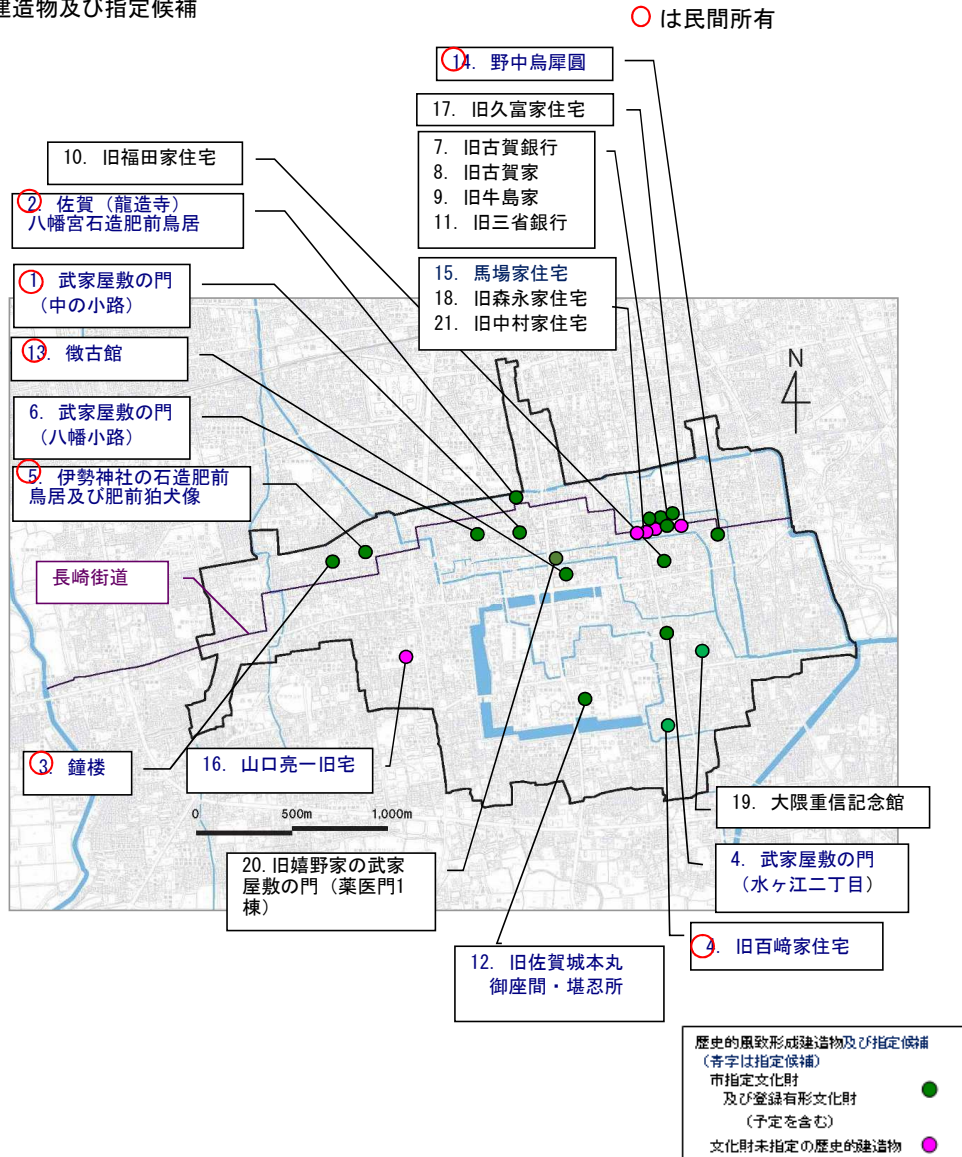
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

平成29年度までに指定した物件はすべて市所有の物件であり、今後必要に応じて追加指定、保存修理を検討していく。

状況を示す写真や資料等

歴史的風致形成建造物及び指定候補



評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
長崎街道再整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～平成33年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 曲がり角が多い長崎街道は道筋がわかりにくい上に、新たな都市計画道路や開発で分断されている部分もある。このため長崎街道沿いに残る歴史的建造物や赤石護岸、棚路を探访しながら、気軽に長崎街道を歩けるように、長崎街道の道筋を明確化する舗装の高質化事業を行う。

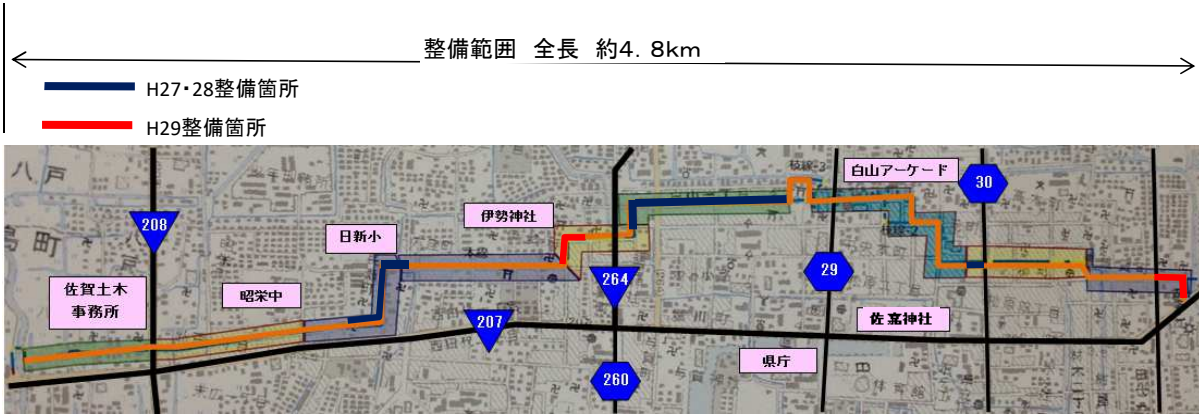
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度:測量設計(委託)実施、整備計画策定
 平成27年度:整備延長 L=750m
 平成28年度:整備延長L=455m
 平成29年度:整備延長L=600m(平成30年4月完成予定)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



伊勢町



着工前



完成

東佐賀町



着工前



完成

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
石橋再生事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 水路に架けられている橋は、上面はアスファルトなどに覆われているが、その下には今でも石橋が残っている。このため、城下町の石橋の悉皆調査と再生方法の検討を行い、石橋を表面に出す再生事業を、特に長崎街道や周遊ルートを中心として行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・老朽化した石橋(2基)の設計
- ・平成29年12月12日(火):石橋整備手法検討会議(石造物専門家、土木職員)

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
 - 計画どおり進捗していない
- ・老朽化した石橋(2基)の保全改修を行う予定。(H29設計、H30改修予定)
 ・アスファルトに覆われた石橋の再生については、技術的な課題があり引き続き再生手法を検討する。

状況を示す写真や資料等

<H30改修予定の石橋>



親柱の傾き、
一部コンクリート補修された石橋
(古賀善橋)



隙間のある石橋
(成就院橋)

<再生を検討する石橋>

アスファルトにかくれた石橋



(思案橋)



裁判所前の橋



六長橋

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
周遊ルート環境整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 歴史的建造物等やまちなみを見ながら、自転車で快適に周遊できるよう周遊ルートや駐輪場などの整備を行う。
 また、多布施川などの周遊ルートの沿道には、ガードレールなどの防護柵、標識が設けられているが、景観への配慮が足りないものが多い。このため、景観に配慮した防護柵などの改修を行う。

H27: 景観に配慮した防護柵整備について、防護柵分布図(H24年作成)及び現地調査(H26)をもとに整備箇所を選定し、整備計画を策定した。
 H28: 3箇所防護柵整備、鳥居ゲート塗装工事
 H29: 護国神社北側防護柵整備

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

<整備箇所位置図>



<護国神社北の防護柵>



着工前



完成

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
案内・説明看板及び誘導看板整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 重点区域内:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)
重点区域外:市単独事業

計画に記載している内容 案内・説明看板や誘導看板に関して、統一感あるデザインを作成し設置を行う。
重点区域外において、合併前の各市町村それぞれのデザインで設置されてきた案内・説明看板や誘導看板についても、同じデザインの看板の設置を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度:検討
平成26年度:整備計画策定
平成27年度:案内看板2基、説明看板8基、誘導看板9基
平成28年度:案内板2基、説明板10基、誘導看板5基
平成29年度:案内板5基、説明板11基、誘導5基

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

<平成29年度案内板等設置箇所>



- ▲ <案内看板>
- <説明看板>
- <誘導看板>



<案内看板>



<説明看板>



<誘導看板>

評価軸③-12 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
ファサード整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～平成33年度		
支援事業名	佐賀市ふるさとづくり基金		
計画に記載している内容	事業箇所は長崎街道の一部であり、まちなかと佐賀市歴史民俗館を結ぶ周遊ルートとして重要な道路である。この通りには、江戸時代から昭和にかけての様々な意匠の建造物があるものの、現在看板に覆われており、直接その外観を見ることができない。このため、各建造物が持つ意匠を活かす改修などに対する支援を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:実績なし 平成29年度:補助1件			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
事業箇所の現況			
			
呉服元町オンザルーフ			
			
着工前			
			
完成			

評価軸③-13 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
水路保全整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～平成33年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	長崎街道や周遊ルートの橋上から見える水路の範囲を指定し、石積護岸や水辺に下りる階段状の柵路の復元・整備のための事業やそうした事業に対する助成を行い、橋上などから見える景観を保全する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
H26:補助2件 H27・28:補助実績なし H29:補助1件			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<H29年度補助>		<H26年度補助>	
<p>着工前</p>		<p>完成</p>	

評価軸③-14 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
緑化推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～平成33年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業)助成制度 市単独事業		
計画に記載している内容	平成20年度に施行した「佐賀市みどりあふれるまちづくり条例」に基づき、緑化を重点的に推進する区画として、佐賀市歴史的風致維持向上計画に重点区域の一部とその周辺を対象に平成23年8月に「みどり重点地区」を指定した。 これにより、公共施設敷地や周遊ルートにおける緑化の推進や民有地の緑化の推進を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
【みどり重点地区内の事業】			
<ul style="list-style-type: none"> ・緑化啓発活動:12件 ・自治会やボランティア等が行う地域環境緑化活動への支援:23団体(花苗24,288苗、球根50球) ・県立病院跡地緑化(整備中) 			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>市職員ボランティア活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>夏休みみどり自由研究 (8月18日)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>緑道整備中の県立病院跡地</p> </div>			

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
構口公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～平成30年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 事業箇所である構口は、佐賀城下を東西に貫く長崎街道沿いの東の入口にあたる。今回、文化財発掘調査により、当時架かっていた橋の土台に石垣の遺構が発見されたため、この遺構を活かした公園整備を行う。

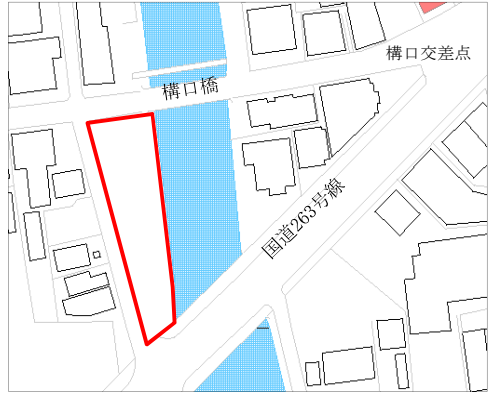
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年度:土地寄附受納
 平成28年度:文化財発掘調査、構口公園整備検討委員会開催(1月12日(木)、3月28日(火))
 平成29年度:文化財発掘調査、公園整備検討委員会開催(8月17日(木))、石垣保全修復工事、トイレ設置、公園整備着手
 平成30年度:公園整備完了(6月末予定)

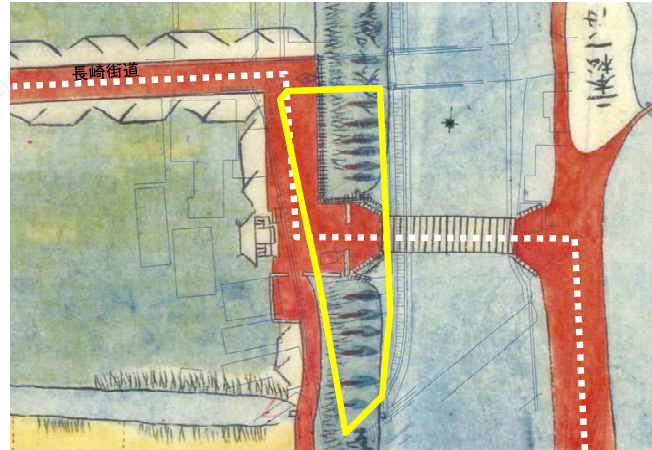
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



位置図



江戸時代絵図と現代地図の重ね図
 巨勢郷牛嶋村絵図(1785年 公益財団法人鍋島報効会蔵)



発掘調査地全景



【石垣保全修復工事状況】



【石垣修復後】

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
佐賀市文化遺産活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～

支援事業名 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
 伝統文化親子教室事業

計画に記載している内容 「さが城下まちづくり実行委員会」と、伝統文化親子教室を主催する団体が事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業(主催:さが城下まちづくり実行委員会)
 - ・佐賀城下に関する基礎データの調査、整理作業
 - ・佐賀城下探訪会を4回開催した。参加者数:364名
- 伝統文化親子教室事業
 - ・いけばな・茶道・和太鼓・能等の親子教室を18団体が実施した。
- 佐賀市及び佐賀県は実行委員会に参加し、市民主体の活動を支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



第2回初代藩主と子どもたち



第3回小城の歴史と史跡めぐり

- 平成29年度佐賀城下探訪会
 - ・第1回「藩祖鍋島直茂公ゆかりの地」
平成29年5月21日(日) 参加者数: 80名
 - ・第2回「初代藩主と子どもたち」
平成29年10月1日(日) 参加者数: 81名
 - ・第3回「小城の歴史と史跡めぐり」
平成29年11月5日(日) 参加者数: 104名
 - ・第4回「佐賀城下の水系西めぐり」
平成29年12月3日(日) 参加者数: 99名



第4回佐賀城下の水系西めぐり資料

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
徴古館を活かしたまちづくり推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成21年度～
支援事業名	市単独事業

計画に記載している内容 平成20年10月3日に(公財)鍋島報効会と佐賀市との間で締結した「徴古館を活かしたまちづくり基本協定」に基づき、徴古館周辺の都市公園整備と徴古館が有する鍋島家伝来の歴史資料を活用したまちづくりを進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●鍋島家伝来の歴史資料や美術工芸品を所蔵する公益財団法人鍋島報効会が運営する徴古館(登録博物館)で、企画展及び企画展に関連した各種イベントを開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

- 企画展
 「藩祖鍋島直茂公と日峯社」平成29年5月29日(月)～7月29日(土)入館者1,172人
 「佐賀藩 初代藩主の子供たち」平成29年9月4日(月)～11月4日(土)入館者1,075人
 「鍋島直正公の長女 貢姫」平成29年11月27日(月)～1月20日(土)入館者866人
 「鍋島家の雛祭り」平成30年2月11日(日)～3月31日(土)入館者10,427人
- 特別展(肥前さが幕末維新博覧会)
 「幕末明治の鍋島家—大名から侯爵へ」平成30年3月17日(土)～平成31年1月14日(月)



|| 桃の節句の「鍋島家の雛祭り」平成30年3月3日(土)・4日(日)



2月11日(日)より開催中の「鍋島家の雛祭り」展。3月3日(土)の桃の節句を含む土日は、特に多くの方で賑わいました。また2階フロアでの土日限定のお抹茶席やお事の演奏、ご寄贈いただいたおひなさまの展示、舞道具にまつわるパネルもお楽しみいただきました。なお、2階でのイベントは「肥前さが幕末維新博覧会」の開催に伴いこの日で終了しましたが、1階展示室の雛飾りは3月31日(土)までご覧いただけます。

徴古館HP「鍋島家の雛祭り」

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
地域文化保存・継承支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成21年度～
支援事業名	市単独事業

計画に記載している内容 地域資源を次期世代に引き継ぐため、地域資源を維持・保全及び継承するための地域活動又は地域資源を活かした地域活性化の活動を行う団体に対し財政的支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度採択事業

- 伝統芸能等に係る衣装ほかの修繕等事業 1件
 - ①乙護神社奉納浮立の裃天・篠笛・鉦等の購入
- 地域の自主的な活動(地域資源の保存継承)事業 8件
 - ①永里部落御稻荷鳥居改修
 - ②六地藏修復
 - ③太田の歴史継承事業
 - ④沖祇神社の灯笼移設事業
 - ⑤地域の歴史文化保存事業(史跡看板の設置)
 - ⑥上一区字原地区内御堂の修復事業
 - ⑦蓮池町魚町地藏御堂修繕事業
 - ⑧白石大明神補修事業

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

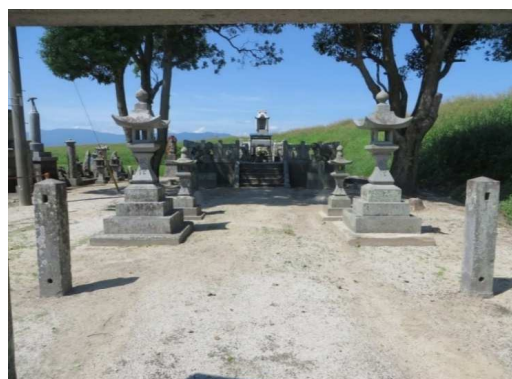
乙護神社奉納浮立の裃天・篠笛・鉦等の購入



沖祇神社の灯笼移設事業



移設前



移設後

評価軸③-19 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
まちづくりファンド活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成23年度～平成33年度		
支援事業名	佐賀市ふるさとづくり基金		
計画に記載している内容	佐賀市ふるさとづくり基金を活用し、次の事業を実施する。 ① 市民主導のまちなか「通り」導線づくり事業 ② 歴史的建造物等を生かした交流とにぎわいづくり事業 ③ 重要建造物等活用事業		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度採択事業 ●歴史的建造物を活かした交流とにぎわいづくり事業 1件…旭屋			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
外観			
			
着工前		着工前	
			
完成後		完成後	

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
佐賀市指定文化財維持管理謝礼金	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成20年度～
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	佐賀市指定文化財を維持及び管理する個人・団体に対し、謝礼を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●佐賀市指定文化財維持管理謝礼金 90件
 謝礼金の目的:
 市指定文化財の適正な維持管理を行っている所有者(又は管理者)に対し謝礼金を支払うことで、所有者等としての自覚並びに文化財愛護の意識高揚を図る。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

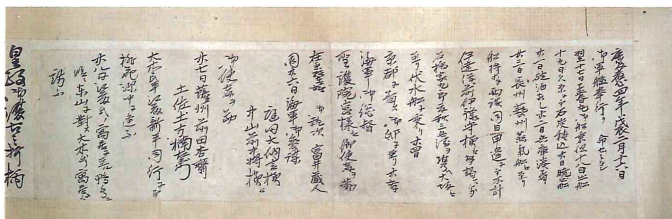
- 平成29年度 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金一覧
- 佐賀市指定重要文化財の管理者 56件
 工芸品17件、古文書3件、建造物12件、石造物1件、彫刻13件、絵画3件、書跡3件、歴史資料4件
- 佐賀市指定重要有形民俗文化財の管理者 9件
- 佐賀市指定史跡の管理者 13件
- 佐賀市指定天然記念物の管理者 12件



木造鍋島直直坐像(1軀)
 市重要文化財(彫刻)
 所有者等 高伝寺



大涅槃像
 市重要文化財(絵画)
 所有者等 高伝寺



島義勇の旅日記(1巻)
 市重要文化財(書跡)
 所有者等:個人



大小野の石楠花(1株)
 市天然記念物
 所有者等 個人

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成21年度～
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	国・県・市指定無形民俗文化財の保存団体などに対し、同団体などが実施する無形民俗文化財を継承していく取り組みを支援する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金 12無形民俗文化財 11団体
補助金の目的
国・県・市指定の無形民俗文化財の継承を支援することを目的とし、保存団体等の実施する無形民俗文化財継承事業に要する経費(保存会の運営に関する経費)に対し、補助金を交付する。
- 指定無形民俗文化財保存会代表者会の開催 12無形民俗文化財 13団体
会設置の目的
指定無形民俗文化財保存会の代表者が集まり、事例発表や情報交換を行うことにより、団体間の連帯感を強め、今後の無形民俗文化財の保存継承につなげる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

名称	文化財指定	所在地	奉納場所	保存会等名称
1 白鬚神社の田楽	国指定	久保泉町川久保	白鬚、勝宿神社	「白鬚神社の田楽」保存会
2 見島のカセドリ	国指定	蓮池町見島	熊野権現社	加勢島保存会
3 市川の天衝舞浮立	県指定	富士町市川	諏訪神社	市川天衝舞浮立保存会
4 三重の獅子舞	県指定	諸富町為重	新北神社	諸富町無形文化財保存会
5 太田の浮立	市指定	諸富町太田	太田神社	
6 浮立玄蕃一流	市指定	神野町東神野	掘江神社	東神野浮立保存会
7 高木八幡ねじり浮立	市指定	高木瀬町東高木	高木八幡宮	高木八幡ねじり浮立保存会
8 小松の浮立	市指定	蓮池町小松	小松神社	小松浮立保存会
9 海童神社奉納浮立	市指定	川副町犬井道	海童神社	海童神社奉納浮立保存会
10 松枝神社奉納浮立	市指定	川副町大詫間	松枝神社	松枝神社奉納浮立保存会
11 東与賀銭太鼓	市指定	東与賀町	不定	東与賀銭太鼓を育てる会
12 快万浮立	市指定	久保田町快万	香椎神社	快万浮立保存会
計	申請件数	12 無形民俗文化財		11 団体

- 指定無形民俗文化財保存会代表者会 (平成29年8月10日開催)
12無形民俗文化財、13団体
- ・祭事等の事例報告
- ・行政や民間の助成金及び補助金の説明
- ・各団体の課題・問題点などの意見交換

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度
文化財の調査・指定 保存管理計画の策定		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 ●未指定の文化財については、文化財としての価値調査を行い、その結果に基づき指定・登録を行うとともに、その保存と活用に努める。
 ●個々の文化財の状況を確認しながら、保存活用計画の策定に向けて検討を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 文化財調査
 - 市域全体 確認調査140件 本調査17件
 - 内歴まち計画重点区域 確認調査19件 本調査2件
- 市文化財指定 0件

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【重点区域内本調査状況】



佐賀城跡14区 土塁跡検出状況



与賀城跡1区 遺構検出状況

【重点区域内確認調査状況】



築地反射炉跡確認調査 土層



牛嶋口跡確認調査 石垣検出状況

評価軸④-2 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
文化財の修理(整備)、防災に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	●指定文化財の保存修理にあたっては、佐賀市以外の所有の場合は、所有者などとの連携を図りながら適切な保存修理を行い、また、市所有の指定文化財については計画的な保存修理を行う。 ●既指定文化財建造物のうち、消防施設が老朽化しているものや型式が適合しないものについては、速やかに消防設備の設置を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
●文化財の修理 【県重要文化財】 無著妙融像 ●防災関係の取り組み 文化財防火訓練 平成30年1月21日(日) 吉村家住宅(重要文化財) 平成30年1月28日(日) 佐賀城鯨の門及び続櫓一棟(重要文化財)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
修復前		修復中	
玉林寺無著妙融像			
			
文化財防火訓練 平成30年1月21日(日) (重要文化財 吉村家住宅)		文化財防火訓練 平成30年1月28日(日) (重要文化財 佐賀城鯨の門及び続櫓一棟)	

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成29年度	
項目		現在の状況		
文化財に関する普及・啓発の取り組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		
計画に記載している内容	<p>●文化財に関する普及啓発の取り組み まちづくりの市民団体と連携し、市民や来訪者に対する歴史資産の情報提供を積極的に行い、当市の魅力を伝えることが重要である。</p>			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で				
主な普及啓発事業 ・歴史、文化をテーマに講演会や出前講座を開催				
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない				
状況を示す写真や資料等				
<p>○歴史・文化施設 平成29年度来場者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さが水ものがたり館：14,318人(石井樋400年祭シンポジウム、子どもの石井樋フェア、その他イベント実施) ・徴古館：17,543人(企画展「藩祖鍋島直茂公と日峯社」「佐賀藩 初代藩主の子供たち」「鍋島直正公の長女 貢姫」「鍋島家の雑祭り」、その他イベント実施) ・大隈重信記念館：15,814人(開館50周年記念大隈祭、企画展、明治維新150年事業特別企画展) ・佐賀市歴史民俗館：188,510人(ひなまつりや公募イベント実施) <p>○歴史・文化に関する公民館講座：開催回数 217回、参加人数 6,529人(延べ)</p>				
No	事業名	開催日	参加人数	事業内容
1	東名遺跡出前事業	4月10日～6月6日 (23日間)	17校1,197人	東名遺跡からの出土遺物を実際に見たり触れたりすることで興味を持たせ縄文人の食生活や高度な技術力を体感させる。また、小学校で出土遺物のミニ展示を実施。
2	東名遺跡体験学習 (貝輪づくり)	7月22日	小学生27名 保護者名28名	生のベンケイ貝を材料に、石と鹿角を使って貝輪づくりを体験してもらった。
3	東名遺跡シンポジウム	10月21日	60名	東名遺跡の最大の特徴である編みかごをテーマに、「見えてきた！縄文編みかご文化ー現代につながる技と美ー」と題し実施した。5人のパネリストによる講演とパネルディスカッションを行った。
4	東名遺跡体験学習 (編みかごワークショップ)	10月22日	36名	東名遺跡から出土した網カゴをモデルに、クラフトテープを使って編みかごづくりを体験してもらった。
5	古文書講読会	4月17日～12月18日	40名	『故主水佑鍋島茂里年譜』を使用した古文書講座
6	「古文書を読んでみよう」	7月1日～12月2日 (6回開催)	210名	佐賀藩に因んだ古文書を取り上げ講座を開催
7	肥前国庁跡資料館 特別展	8月12日～10月1日	—	『まじないの不思議な世界』 肥前国庁近郊から出土した「まじない」に関する遺物を中心に展示を実施した。
8	肥前国庁南門ライトアップ & 芸能祭	10月7日	275名	復元された肥前国庁の南門を舞台に、雅楽・揚琴・太鼓の演奏を実施した。
9	肥前国庁歴史講座	11月18日～2月17日 (4回開催)	61名	肥前国の郡衙の成立や調査状況について解説
10	肥前国庁跡資料館 企画展	11月23日～2月25日	—	『文字が語る古代史』 市内の発掘調査で出土した墨書土器や線刻土器を展示した。
11	三重津海軍所跡発掘調査 現地説明会	1月27日	150名	三重津海軍所跡船小屋地区及び稽古場の現地説明を実施した。

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	平成29年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
精煉方跡取得	平成29年5月13日	佐賀新聞	
三重津海軍所跡の解説展示、佐野記念館を増床し整備	平成29年7月27日	佐賀新聞	
さが維新博、3月17日から	平成29年9月28日	佐賀新聞	
島義勇銅像建立寄付金、目標の半分突破 ふるさと納税通じ	平成30年1月24日	佐賀新聞	
佐賀城本丸に地下階段 設計図に記載なし	平成30年2月1日	佐賀新聞	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			
著作権関係で新聞記事掲載なし			

項目

その他(効果等)

計画に記載
している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

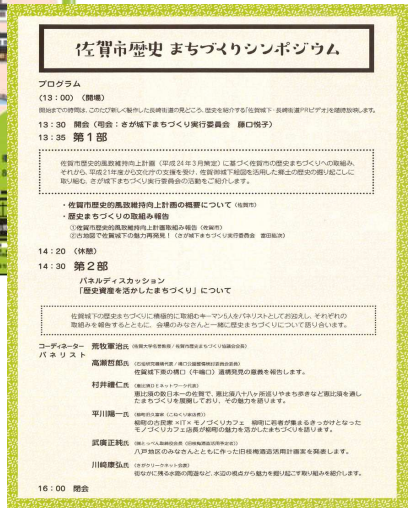
- ・佐賀市歴史まちづくりシンポジウム開催(平成29年11月26日(日)) 参加者数 78人
- ・肥前さが幕末維新博覧会(平成30年3月17日～平成31年4月16日) 開催中

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



佐賀市歴史まちづくりシンポジウム開催
(H29. 11.26開催)



肥前さが幕末維新博覧会 (平成30年3月17日～平成31年1月14日)

評価対象年度	平成29年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:佐賀市歴史まちづくり協議会	
会議等の開催日時:平成30年5月17日(木) 9:30~12:00 場所:佐賀市役所 議会第3会議室	
(コメントの概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀城堀の石積などを復元する場合、文化財調査に基づき復元整備した場所と人工的に整備した場所の違いが分かるように、説明板などに表示を行ったほうがよい。 ・案内板等にQRコードを設置し、関連する情報をスマホなどで見るようにしてはどうか。 ・石橋再生事業について、30年度に修復可能な2基の改修を行うことまでは決定しているが、事業本来の目的であるアスファルトに覆われた石橋の再生については、桁橋の経年劣化等を検証することが非常に困難であるため、現状では安全性を担保できず難しいと思われる。 ・「歴史まちづくりシンポジウム」を開催し、本計画の周知を図ったことは大変良いことである。今後も積極的に広報を行い、本計画について周知を図られたい。 	
【総括】	
<ul style="list-style-type: none"> ・石橋再生事業は技術的な問題があり、予定計画から遅れていると思うが、それ以外については概ね計画通りに進捗していると思われる。 	
(今後の対応方針)	
<ul style="list-style-type: none"> ・案内板や説明板については、予算の範囲内で効果的な設置ができるよう、表示等についても引き続き検討を行う。 ・石橋再生事業については、技術的な問題が大きいため、引き続き専門家等の意見を聴きながら、今後どのように進めていくのか検討を行う。 ・佐賀市歴史的風致維持向上計画策定5年経過を記念し、計画による取組の周知を図るため、「佐賀市歴史まちづくりシンポジウム」を開催した。今後も本計画について積極的に市民への周知を図っていきたい。 	